

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根＝硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号 外壁＝吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H 床＝押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA等
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	複層ガラス採用
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明設置
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光パネル設置
☒ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆の建材を採用
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	地域産木材を住戸天井下地に使用
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型機器の採用
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数が長い建材を採用
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☐ 緑 化 の 実 施	
☒ 電 気 自 動 車 等 の 充 電 設 備 の 設 置	電気自動車等の充電設備の設置
☒ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	宅配ボックスの設置
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス 排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）